

令和3（2021）年度 長岡大学シラバス

授業科目名	英語ⅡC（EnglishⅡC）					担当教員	広田 秀樹 （ヒロタ ヒデキ）		
科目コード	112008-14000								
科目区分	教養科目	必修・ 選択区分	必修	単位 数	2	配当年次	2年次	開講期	通年
科目特性	知識定着・確認型 AL								

① 授業のねらい・概要									
英語の読解力とヒアリング能力の基本を身につけることを目標とする。具体的には、第1に英語の読解力の基本をマスターするための Power Base という「英文法の14の基本公式」を利用したトレーニングを行う。第2に英語の音声をキャッチするヒアリングトレーニング、第3に TOEIC に対応するトレーニングを実施する。授業内容は中級レベルである。									
② ディプロマ・ポリシーとの関連									
コミュニケーション能力。									
③ 授業の進め方・指示事項									
英語学習は、確実な積み重ね型の学習なので、毎回の授業内容の十分な理解と定着が重要である。授業内トレーニング、課題等に意欲的に取り組むこと。									
④ 関連科目・履修しておくべき科目									
英語Ⅰ									
⑤ 標準的な達成レベルの目安									
(i) 英文法の基本事項が理解できること。									
(ii) 英語のヒアリングの基本が理解できること。									
(iii) TOEIC に関する基本的学習ができること。									
⑥ テキスト（教科書）									
学習資料を配布する。									
⑦ 参考図書・指定図書									
Gillian Flaherty, James Bean, 鎌倉義士（2020）『聞いて話せる英語演習 Book1』成美堂									

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法								
具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%	15%	10%			25%		100%
(i) 英文法の基本事項理解	20%		10%			10%		40%
(ii) ヒアリング能力基礎	20%	10%				10%		40%
(iii) TOEIC 基本対応	10%	5%				5%		20%

フィードバックの方法	試験・小テスト・課題は助言をつけ継続的水準向上につなげる。
------------	-------------------------------

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）

英語は、グローバル化時代に生き活躍する使命を有する未来ある若者にとって、マスターすべき世界語である。英語基礎力を固めつつ、一流のトピックスを扱った英語資料等も紹介したい。

⑩ 授業計画と学習課題

回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）	
1	イントロダクション・英語の特徴		英語の特徴に関するレポート作成	120分
2	Power Base とは何か	配布学習資料・課題資料	Power Base 関連課題	120分
3	Power Base トレーニング I	配布学習資料・課題資料	Power Base 自習課題	120分
4	Power Base トレーニング II	配布学習資料・課題資料	Power Base 自習課題	120分
5	Power Base トレーニング III	配布学習資料・課題資料	Power Base 自習課題	120分
6	Power Base トレーニング IV	配布学習資料・課題資料	Power Base 自習課題	120分
7	Power Base トレーニング V	配布学習資料・課題資料	Power Base 自習課題	120分
8	ヒアリング I	配布学習資料・課題資料	ヒアリング自習課題	120分
9	ヒアリング II	配布学習資料・課題資料	ヒアリング自習課題	120分
10	ヒアリング III	配布学習資料・課題資料	ヒアリング自習課題	120分
11	ヒアリング IV	配布学習資料・課題資料	ヒアリング自習課題	120分
12	TOEIC 対応トレーニング I	配布学習資料・課題資料	TOEIC 自習課題	120分
13	TOEIC 対応トレーニング II	配布学習資料・課題資料	TOEIC 自習課題	120分
14	TOEIC 対応トレーニング III	配布学習資料・課題資料	TOEIC 自習課題	120分

15	前期まとめ	配布学習資料・ 課題資料	グローバル・トップレベル・トピックス関連資料に関するレポート	180分
16	Power Base 応用トレーニング I	配布学習資料・ 課題資料	Power Base 自習課題	120分
17	Power Base 応用トレーニング II	配布学習資料・ 課題資料	Power Base 自習課題	120分
18	Power Base 応用トレーニング III	配布学習資料・ 課題資料	Power Base 自習課題	120分
19	Power Base 応用トレーニング IV	配布学習資料・ 課題資料	Power Base 自習課題	120分
20	Power Base 応用トレーニング V	配布学習資料・ 課題資料	Power Base 自習課題	120分
21	ハイレベル・ヒアリング I	配布学習資料・ 課題資料	ヒアリング自習課題	120分
22	ハイレベル・ヒアリング II	配布学習資料・ 課題資料	ヒアリング自習課題	120分
23	ハイレベル・ヒアリング III	配布学習資料・ 課題資料	ヒアリング自習課題	120分
24	ハイレベル・ヒアリング IV	配布学習資料・ 課題資料	ヒアリング自習課題	120分
25	TOEIC 対応トレーニング IV	配布学習資料・ 課題資料	TOEIC 自習課題	120分
26	TOEIC 対応トレーニング V	配布学習資料・ 課題資料	TOEIC 自習課題	120分
27	TOEIC 対応トレーニング VI	配布学習資料・ 課題資料	TOEIC 自習課題	120分
28	英語圏を知るための資料学習 I	配布学習資料・ 課題資料	英語圏関連学習資料に関するレポート	120分
29	英語圏を知るための資料学習 II	配布学習資料・ 課題資料	英語圏関連学習資料に関するレポート	120分
30	まとめ	配布学習資料・ 課題資料	グローバル・トップレベル・トピックス関連資料に関するレポート	180分

⑪ アクティブラーニングについて

知識定着・確認型 AL を採用する。講義で毎回の学習課題のコアを理解し、授業外の自習によってそれらコアの徹底した定着をはかる。

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性